

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月23日	作成者名	山崎 康之	評価者名	石橋 功吏
-----	-------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	上下水道部・水道施設課
分野	07 上下水道	関係課	上下水道部・上下水道経営課
施策	62 上水道の充実		上下水道部・下水道施設課
施策の目的	災害に強い水道施設を整備することによって、市民がいつでも安心して水道水が飲めるようにします。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	配水管更新事業
取り組み②	配水管布設事業
取り組み③	浄水場施設改良事業
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
管路の耐震化率	管路総延長のうち、耐震管延長が占める割合	%	52.6	50.4	50.7	50.8	51.2	51.6	
有効率	有効に使用された水量（メーター水量、事業用水量など）の割合	%	97.8	95.6	94.8	96.3	96	95.3	
直結給水率	配水管から直接給水している建物件数の割合	%	62	58.3	65.6	66.1	66.8	67.9	
その他施策の取組事項に係る成果	基幹管路として位置づけている配水管の耐震化、老朽配水管の更新による耐震化及び浄水場施設更新を行い、災害に強い水道をめざし安定給水の強化を図った。								

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	配水管の耐震化を継続して実施し成果は上がっているが更なる取り組みが必要である。有効率においては、前年度より0.63%下降した原因として漏水量の増加が考えられるため新たな漏水調査等による対策の検討が必要となってきている。また、浄水場施設改良事業が今後拡大していく予定であることから、人員予算の確保が必要となる。	対応策	戸田市水道ビジョン（改訂版）に基づき、避難所や救急病院に給水するルートをループ化し基幹管路の耐震化を進めるとともに、老朽配水管の更新も計画的に行う。また、漏水防止対策として漏水調査による地下漏水の早期発見・修理を継続的かつ積極的にすすめ、有効率の向上を目指す。直結給水については、新設や既設建物の所有者等に対し啓発を積極的に行い範囲を拡大する。
----	--	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	戸田市水道ビジョン（改訂版）に基づき配水管更新による耐震化を図り、耐震化率を向上させた。また、外的要因により実施を見送った工事があったが、その他は概ね計画どおり行った。また、有効率向上のため新たな取り組みの検討が必要となってきている。併せて、直結給水率の更なる向上に努めていく。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	水道ビジョン2014（改訂版）に基づき、浄水場施設及び設備の更新を継続していく。また、中長期に亘る更新計画であるが、令和3年度から予算を拡大し令和4年度以降に浄水場施設等の更新が本格化する予定である。
↑		

(評価者コメント)

水道ビジョン2014（改訂版）に基づき、水道施設の更新を継続的に実施し災害に強い水道施設の構築に取り組んでいる。今後も、水道施設の更新を効果的・効率的に実施していくことで更なる水道基盤強化を図り、安全で安定的な水道水の供給を行っていく。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月23日	作成者名	山崎 康之	評価者名	石橋 功吏
-----	-------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 3 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業コード	事業内容	事業区分	R3 計画額	R1 決算額	R2 予算額	評価結果				事業の 方向性	実施計画 候補	実施計画 候補			施策内優 先度	コメント
								事業費	事業手法	経費水準	受・負 担の公平性							
xx		配水管更新事業 (水道施設課)																
	00		配水管更新事業	任意	396,651										計画に基づき、継続して管路の更新を進め、耐震化を図る。	0		
		70	xx xx xx xx 00		474,359	1	○	A	A	A	B	1	○	A				
			配水機能の中心となる管路と、救急指定病院や避難所等へ		474,359													0
					175,359													
					13,354													
xx		配水管布設事業 (水道施設課)																
	00		配水管布設事業	任意	8,858										水の安定供給を図るため、他事業の進捗状況を考慮しながら配水管を布設する。	0		
		70	xx xx xx xx 00		74,633	1	○	A	A	A	B	1	○	A				
			水の安定供給のため、土地区画整理事業の進捗を考慮し未		32,081													0
					3,181													
					13,011													
xx		水質管理事業 (水道施設課)																
	00		水質管理事業	義務	3,769										水安全計画及び水質検査計画に基づき、水質管理を行う。	0		
		70	xx xx xx xx 00		4,649	1		A	B	B	B	1		義				
			水道水質基準に基づき、安全で安心出来る水道水質を確保		4,649													0
					7,190													
xx		浄水場施設改良事業 (水道施設課)																
	00		浄水場施設改良事業	任意	204,600										計画に基づき、重要な水道施設である浄水場施設等の更新を進め、機能強化を図る。	0		
		70	xx xx xx xx 00		264,638	2	○	A	B	B	B	1	○	A				
			耐震性の低い浄水場施設等の耐震補強や耐用年数を向かえ		282,000													0
					122,000													
					6,506													
xx		浄水場運転管理事業 (水道施設課)																
	00		浄水場運転管理事業	任意	101,915										平成28年度から実施している包括的委託を継続し、安定した浄水場の運転を維持する。	0		
		70	xx xx xx xx 00		102,850	1		B	B	B	B	1		B				
			浄水場施設の運転業務及び維持管理業務の管理・監督を行		102,850													0
					5,136													
xx		漏水修理事業 (水道施設課)																
	00		漏水修理事業	任意	80,063										水道の有効率、有収率向上に寄与する事業として、今後も継続していく。	0		
		70	xx xx xx xx 00		89,719	1		A	B	B	B	1		B				
			地上漏水の修理及び地下漏水の早期発見、修理を実施する		89,719													0
					6,506													
xx		給水事業 (水道施設課)																
	00		給水事業	義務	22,517										給水管設置等に係るの審査、水道分担金に係る業務であることから、継続していく。	0		
		70	xx xx xx xx 00		58,297	4		A	B	B	B	4		義				
			給水装置の申請内容及び施工が基準に適合しているか確認		58,297													0
					7,190													

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和3年度で終了 8 令和2年度で終了 9 令和元年度で終了